

ひこねしちよ一の部屋



◀ひこねしちよ一
CHはこちら

12月6日(金)にひこね市文化プラザで「財政説明会」を開催します（下段参照）。彦根市の財政状況をわかりやすく解説し、人口減少問題に直面する地方自治体の今後のあり方を市民の皆さんと考える場にしたいと考えております。もとより市民向けの財政説明会は、前安芸高田市長の石丸伸二さんが同市で開催されネットを中心に大きく注目されたところですが、今回はその先駆者である石丸前市長をゲストにお招きして客観的なご意見をいただく予定です。

これまでから、この広報ひこねでも本市の決算概要を掲載させていただいておりますが、決算はあくまで単年度に極限までの歳出削減をした結果であり、中長期的な厳しい見通しをお示しするものではありません。この4月に今後の市債償還（借金返済）の予定を棒グラフでお示しましたが、他にも右肩上がりが増える（削ることのできない）支出がいくつもあり、中長期的には依然として危機的な財政状況にあるというのが現状です。

しかしながらこの危機的状況がほとんど理解されておりません。ほぼ破綻していた私の市長就任時から3年半、この財政状況を訴えつつ自主財源の確保に文字通り懸命に取り組んでまいりましたが、一部議員や報道はこの点を全く市民に伝えず、歳出削減に反対する（何とかやり繰りできると考えている）ばかりか、民間活用による歳入確保にまで反対する始末で、市民の損失額は計り知れません。

人口が1割減れば、市民負担は1割増えます。この人口減少社会で持続可能な自治体を運営していくには既得権的な支出の削減はもちろん、今後、施設の統廃合や補助金の見直しは避けて通れません。同時にお金をかけずに「稼ぐ」取組も全力ですする必要があります。一人でも多くの市民の皆さんに市の財政をご理解いただき、持続可能な未来の彦根を考える機会になることを願っております。

和田 裕行

彦根市の財政説明会

12.6 金

19:00～21:15
(開場 17:00～)

問 財政課、働き方・業務改革推進課
☎30-6149 FAX 22-1398



ゲスト
石丸 伸二 さん



彦根市長
和田 裕行

場所
ひこね市文化プラザ（野瀬町）
グランドホール
定員
1,480人（先着順）
申込
Web フォーム（QRコード）



お知らせ

- ▶ 駐車場あり（約800台）
- ▶ 送迎バスあり（有料）
JR 南彦根駅西口から



▲詳しくはこちら